

V 未来を託す「人」づくり

※〈 〉内は、「決算事項別明細書」の該当ページを表しています。

1 学校教育の振興

(1) 教育環境の整備

〈 179・181・183 ページ〉

- 外国語指導助手の配置
 - ・ 外国語指導助手 2名
 - ・ 派遣日数 207日(市内の小・中学校への派遣)
 - ・ 市民講座講師 16回
 - ・ その他の事業 5回
- 教育活動支援助手派遣事業
 - ・ 派遣校 学習支援 中央小学校、南小学校、港小学校、潮見が丘小学校、東小学校
(各1名)
 - ・ 特殊学級 南小学校、東小学校、潮見が丘小学校(各1名)
- 教育研究所の充実
 - ・ 学校教育指導員(2名)、専任所員(1名)の配置
- 教育相談事業・不登校対策事業
 - ・ 学校教育指導員 1名
 - ・ 不登校対策専任指導員 1名
 - ・ 生涯学習推進アドバイザー 1名
 - ・ 心の教室相談員 3名
 - ・ 学生ボランティア 9名
- 学校評議員設置事業
 - ・ 21校62名
- 小・中一貫教育調査研究事業(北海道からの委託事業)
 - ・ 調査研究校 天北小・中学校
- 起業家教育実践研究事業(北海道からの委託事業)
 - ・ 実践研究校 東小学校、東中学校
- 生徒指導推進協力員活用調査研究事業(北海道からの委託事業)※新規
 - ・ 生徒指導推進協力員 1人
配置校 潮見が丘小学校
- 学校安全対策整備事業 ※新規
 - ・ 防犯カメラ設置校 中央小学校、南小学校、東小学校、港小学校、潮見が丘小学校
稚内中学校、南中学校、東中学校、潮見が丘中学校
 - ・ さすまた配置校 全21校

(2) 私学教育の振興

< 177・205 ページ >

- 私立幼稚園運営費補助金(市内8幼稚園)
- 私立幼稚園就園奨励費補助金(市内8幼稚園)

入園状況(前期)

	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
稚内カトリック幼稚園	0	2	5	1	8
稚内ひかり幼稚園	4	23	44	48	119
稚内大谷幼稚園	1	17	16	19	53
稚内富岡幼稚園	3	26	51	36	116
稚内幼稚園	2	23	30	33	88
稚内鈴蘭幼稚園	1	33	63	51	148
萩見幼稚園	1	13	22	28	64
富士見幼稚園	1	4	0	2	7
合計園児数	13	141	231	218	603

入園状況(後期)

	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
稚内カトリック幼稚園	0	2	6	1	9
稚内ひかり幼稚園	5	26	46	48	125
稚内大谷幼稚園	2	20	16	19	57
稚内富岡幼稚園	4	26	52	37	119
稚内幼稚園	2	27	30	34	93
稚内鈴蘭幼稚園	4	33	65	51	153
萩見幼稚園	5	13	23	29	70
富士見幼稚園	1	0	4	2	7
合計園児数	23	147	242	221	633

- 稚内大谷高等学校振興費補助金
 - ・ 父母負担軽減助成金 @17,100円×249人(生徒数)=4,257,900円
 - ・ 私立学校振興費 6,500,000円
- 稚内北星学園大学修学資金貸付金/利子補給金
 - ・ 貸付枠 9億1,500万円(預託金の5倍) 利子補給率 1.250%
 - ・ 貸付人員 107名(貸付額115,850千円)

(3)義務教育施設等の整備

< 181・183・185 ページ >

- 小・中学校整備事業
 - ・ 稚内中学校 屋内運動場大規模改造工事
 - ・ 潮見が丘小学校 給水配管取替工事
 - ・ 港小学校 校舎正面外壁塗装補修工事
- アスベスト撤去工事
 - ・ 稚内中学校、東中学校

2 生涯学習の振興

(1)社会教育の推進

< 185・187 ページ >

- 第6次稚内市社会教育中期計画の2年目にあたり、市民と行政の協働による社会教育の推進に努めた。

【成人教育】

- 市民講座の開設
 - 《前期》 手作りパン、絵手紙、バレエ ほか 計 9 講座 受講者数 130 名
 - 《後期》 英会話、料理教室、バレエ ほか 計 4 講座 受講者数 71 名
 - 合計 13 講座 受講者数 201 名
- 成人式典 成人出席者数 372 名
- 出前講座 木工作、リースづくり、そば打ち、しめ飾り ほか
計 15 講座 受講者数(延べ) 479 名

【高齢者教育】

- 高齢者大学の開講
 - ・ 楽生大学(声間地区) 10 講座 受講者数(延べ) 227 名
 - ・ 長寿大学(宗谷地区) 9 講座 受講者数(延べ) 76 名

(2)生涯学習の推進

< 189 ページ >

- 生涯学習の啓発
 - ・ 市広報紙への生涯学習情報の掲載
 - ・ 生涯学習情報の提供
 - リーフレット「学びと遊びの玉手箱」の発行(団体・サークル、指導者情報の提供)
- 生涯学習推進アドバイザーの配置及び派遣
 - ・ 生涯学習推進アドバイザー 3 名
 - ・ 配置場所 社会教育センター、少年自然の家

- 生涯学習フェスティバル「まなびふれあいフェスタ 2005」の開催
 - ・ 第1日程 安東浩正氏講演会
 - ・ 第2日程 ハロウィーン フェスティバル
 - ・ 第3日程 市内小・中学校音楽祭、生涯学習講演会
 - ・ 第4日程 高齢者芸能発表会
 - ・ 第5日程 SO-YA夢コール、市民サークル展示、生涯学習 PR 展
 - ・ 入場者数 2,868 人(延べ)

(3)青少年の健全育成

< 189・191 ページ >

- 子育て運動の推進
 - ・ 平和学習の充実(平和学習資料の配布、子育て平和の日記念式典の開催他)
 - ・ 子育て意識啓発(宗谷教育講演会、子育て全市交流会の開催)
- 子ども会活動の推進と支援 (45 子ども会)
 - ・ 第40回稚内市子ども会球技大会(9 チーム 136 名)
 - ・ 第2回稚内市ジュニアリーダースクール(51 名)
 - ・ 第40回稚内市新年子ども会かるた大会(65 名)
 - ・ 第1回稚内市シニアリーダースクール(17 名)
 - ・ 第3回宗谷管内子ども会かるた大会(小学生 16 チーム、中学生 8 チーム)
- 青少年の健全育成の推進
 - ・ 街頭補導活動(定例・特別街頭補導の実施 年 70 回、専任育成員による街頭補導活動)
 - ・ 広報活動(「校外生活のためあて」配布、非行防止ポスター・標語の募集
(ポスター46 点、標語 40 点))
 - ・ 有害環境の浄化(有害図書など)
- 稚内市あすなろ会の活動支援
- 障害を持った児童生徒の学校外活動の充実(わっかない風の子教室の活動支援)
- 学校週五日制対応事業の実施
 - ・ 教育委員会主催事業(11 回開催)の実施、学校開催事業の支援、やさいクラブの開設(参加者 33 名)
- 太田市交流事業
 - ・ 受入人数 168 名
 - ・ 事業内容 記念植樹、体験学習、ソーラン交流 他
- 青少年の国際交流事業の支援
 - ・ 稚内北星学園大学交換交流事業
- 女性教育の充実
 - ・ 男女共同参画にかかわる学習会の充実

(4)図書館機能の充実

< 193 ページ >

○ 図書資料の整備充実と読書啓発事業の展開

・ 利用状況

	平成 16 年度	平成 17 年度
入館者数(開館日数)	200,676 人 (285 日)	182,119 人 (285 日)
貸出図書数(市民一人年間冊数)	259,025 冊 (6.22 冊)	262,640 冊 (6.39 冊)
総蔵書数(増加図書数)	135,181 冊 (12,839 冊)	145,721 冊 (10,540 冊)
登録者数	12,021 人	13,634 人
AV 利用件数	6,938 件	6,691 件

・ 図書館主催事業、資料展示等の展開

映画会 50 回開催 827 人参加

読み聞かせ 44 回開催 656 人参加

資料展示等 (名探偵・推理小説の世界、オリンピック・パラリンピック関連図書 等)

図書館フェスティバル

図書館まつり

図書館司書体験

出前読み聞かせ

読書感想文コンクール

アイスクャンドル 2006「夢あかり」

○ ブックスタート事業

・ 「ブックスタートパック」(絵本 2 冊・アドバイス集)の配付 配付者数 338 人

○ 図書館ボランティア活動の支援

・ 【ブックスタートボランティア ラッコの会】 会員数 19 名 (平成 16 年 4 月設立)

ブックスタート事業のボランティアとして、毎月 1 回保健福祉センターで絵本の読み聞かせや子育ての相談に応じる活動を実施している。

・ 【わからない図書館友の会】 会員数 約 80 名

読み聞かせ、映画上映会、ハロウィンまつり、アイスクャンドル、図書館フェスティバル、図書館まつり、ロビーコンサートなど月 1～2 回程度の活動と図書館周辺の環境整備(花壇)等を実施している。

・ 【声の図書館】 会員 15 名

朗読ボランティアとして目の不自由な方たちに声の広報として、毎月 2 回「広報わからない」、生活情報として「生活の広場」やリクエストに応じて、朗読テープを提供している。

会員の交流や情報交換、機関紙の発行も行っている。

○ 移動巡回図書館・地域文庫サービスの充実

・ 運行日数 184 日(37 ステーション) 月 2 回

・ 地域文庫 1ヶ所(東浦小・中学校) 275 冊

3 スポーツの振興

(1)スポーツ施設等の整備と充実

< 203・205 ページ >

- スポーツ施設等整備事業
 - ・ 大沼球場バックスクリーン塗装、バックスクリーン表示盤改修
 - ・ 緑テニスコートネットフェンス取替(C・Dコート)
 - ・ 上勇知スキー場リフト滑走面整地
- パークゴルフ場の新規開設
 - ・ ノシャップパークゴルフ場(開設日 平成17年6月1日)
- 民間活力を生かした管理運営
 - ・ 指定管理者制度導入(温水プール水夢館)

(2)スポーツ活動の振興

< 199・201・205 ページ >

- 市民スポーツ活動促進事業
 - ・ 教室、大会、その他事業の実施

事業内容	区分	平成16年度	平成17年度
市民スポーツ教室	参加延人数	5,080人	5,722人
日本最北端平和マラソン	参加人数	1,059人	894人
日本最北端平和駅伝	参加人数	134人	104人
	参加チーム	24チーム	18チーム
体力テストの普及拡大	参加人数	274人	335人
スポーツ指導者養成・研修事業	参加人数	72人	182人
ウォーキング事業	参加人数	361人	206人

○ 温水プール管理運営事業

・ 水泳普及講習事業

事業内容	区分	平成16年度	平成17年度
水泳スクール(幼児～中学生)	参加延人数	16,354人	16,796人
市民健康増進プログラム			
フリースクール	参加延人数	147人	132人
マスター会員	参加延人数	29,520人	27,148人
ベビーコース	参加組数	753組	854組
マタニティコース	参加人数	99人	114人
産後ビクス	参加延人数	413人	475人
キッズダンスコース	参加延人数	1,060人	721人
バレーボール(小学生)	参加延人数	162人	465人
健康運動教室(低体力者)	参加延人数	736人	577人
トレーニングジム	参加延人数	1,361人	1,990人
夏期短期水泳教室	参加延人数	494人	610人
ノーマライゼーション事業	参加延人数	220人	263人

○ 市民スポーツ活動促進事業補助金(財稚内市体育協会)

○ スポーツ大会助成事業補助金

- ・ 全日本軟式野球大会(高松宮賜杯)〔補助金〕
- ・ オリンピック出場〔補助金〕 個人1名
- ・ スポーツ全国大会出場〔補助金〕 個人1名

4 青少年科学館の主催事業

< 193 ページ >

○ 平成17年度入館者数 11,849人

○ 天文普及事業

- ・ 市民天体観望会 年3回開催(参加者43人 予定12回)
- ・ 移動天体観望会 年3回開催(参加者78人)
(天北小・中学校、東浦小・中学校、富磯小学校)
- ・ プラネタリウム学習 随時開催(利用校24校 615人)

○ サイエンススクール事業

- ・ サイエンス・スクール 年11回開催 (参加者259人)
- ・ サイエンス・クラブ 5月～翌年2月 (参加者7人)
- ・ シニア・サイエンス 年4回開催 (参加者32人)
- ・ サイエンススタディ 随時開催 (利用校2校 参加者10人)
- ・ オープンだ！サイエンス 年度開館時開催 (参加者52人)

- プラネタリウム事業
 - ・ プラネタリウム一般投影 (入場者 1,325 人)
 - ・ 星空と音楽の夕べ 8 回開催 (参加者 263 人)
 - ・ プラネタリウム プチ コンサート 1 回開催 (参加者 57 人)
 - ・ 星空、夢の贈りもの 2 回開催 (参加者 36 人)
- 特別展事業
 - ・ 道北地方白亜紀アンモナイト展 27 日間 (入場者 9,967 人)
 - ・ 大橋英児写真展 29 日間 (入場者 3,473 人)
 - ・ 巡回展 電気をつくろう 46 日間 (入場者 2,357 人)

5 水族館の展示概要

< 197 ページ >

- 平成 17 年度入館者数 43,425 人
- 夏期開館特別事業
 - ・ 「ニモ(カクレクマノミ)展」、「クラゲ展」、「カニ展」の開催
 - ・ クリオネ、フウセンウオの展示生物の補充
- 飼育体験学習
 - ・ 体験校 10 校 生徒数 35 人
 - ・ ペンギン・アザラシの飼育、給餌体験を通しての動物とのふれあい
- サマースクールの実施
 - ・ 対象 小学校 4 年生～6 年生 参加者 17 人
- 夏期開館時間の延長
 - ・ 期間 平成 17 年 7 月 23 日～8 月 21 日
夏休み期間中は、開館時間を1時間延長し、18 時までとした。
時間延長による入館者数 105 人(大人 93 人、小人 12 人)
- 冬期オープン開催(平成 18 年 2 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)
- その他
 - ・ 夏祭り (参加者 473 人)
 - ・ 秋鮭まつり (参加者 134 人)
 - ・ 小樽水族館とサンピアザ水族館との水族交換による、珍しい熱帯魚やカニ等の展示
 - ・ 冬季閉館期間でも、観光協会との連携により旅行エージェント団体客を対象に開館